

永く続く伝統の一瞬をつなげていきましょう



懐山の

おくない

保存版 03号

おくない三尊  
ご開帳

今度の「おくない」でこれまで、開扉されることもなく、厨子の奥に静かに鎮座なさっていた三尊のご開帳をしますので、保存会の皆様のお出かけをお待ちしております。極楽往生を誘う阿弥陀如来を中心に不動明王と毘沙門天を従えた三尊がご開帳されます。海に山に自然災害の絶えない今こそ、霊験あらたかな三尊にお参りください。開帳を記念して、不動明王のお守りを保存会の皆様に進呈いたします。国指定重要無形民俗文化財のおくないを見ながら、地元の初詣はお寺にお運びいただきたく存じます。今回、ご開帳を記念して五平餅やおでんのサービスも企画しております。最後に汁掛け飯をいただいて、一年の始まりを家内安全と無病息災を祈りましょう。



阿弥陀如来

「おくない」は懐山地区の掛け替えのない財産として、浜松市が力を入れて、大きく発展しようとしています。保存会の皆様のご支援・ご協力をよろしく願います。

※「懐山のおくない」は全戸が保存会に加入しています。この国の家宝「おくない」を地域全体で盛り上げていきましょう。



懐山のおくないは中世から伝わる演目が多いところも注目されている。

懐山のおくないの次第

不動様の水汲み  
面清め  
阿弥陀様のお祭り  
三々九度の舞  
伽藍様の祭り

伽藍様の祭り

祭場となる泰蔵院で、阿弥陀様の祭り・面清め・三三九度の盃等の祭事をおこなった後、泰蔵院裏の伽藍様の祭りが行われる。七十五膳と呼ぶ餅を供える。伽藍様は土地の神（在来神）で、この祭りを行ってはじめて、泰蔵院での祭りが始まる。



泰蔵院の祭り  
神の舞  
三つ舞  
槍の舞・もどき  
片剣の舞・もどき  
両剣の舞・もどき  
翁  
松かげ  
宵の獅子  
鬼の舞  
仏の舞  
年男  
女郎の舞  
稲むら  
駒の舞  
猿追い  
綿買い  
塩買い  
悪魔払い  
夜明けの獅子  
田植え  
汁かけ飯  
舞おさめ



獅子の舞



両剣の舞



神の舞



女郎の舞



年男



鬼の舞



猿追い



駒の舞



汁かけ飯



田遊び

1月3日 午後1時から始まります。  
ぜひ「懐山おくない」にお越しください。



稲むら